広報かじき

No.339
昭和58年 1月号

発行 加治木町
編集 総務課

黒川岬より桜島を望む

あけまして
おめでとうございます

◈人口22,750(−29) 男10,730(−3) 女12,020(−26) 世帯数 7,593(−14) 57.12.1現在( )前月比

＝第4回定例町議会＝

一般会計補正予算 六千七百九十一万八千円を追加

選挙ポスター掲示場設置条例を制定

昭和五十七年定例第四回町議会は、十二月十六日から二十三日までの八日間の会期で開かれ、五十七年度一般会計および特別会計の補正予算、加治木町の議員及び町長の選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例制定、教育委員会委員の任命について議会の同意を求める議案等を審議しました。

その結果「補正予算」「条例制定」等は原案どおり可決。「教育委員会委員の任命について」は原案同意しました。

一般会計 補正予算

今回の一般会計補正予算は、六千七百九十一万八千円が追加され予算総額は四十一億八千八百七十万円となりました。

主なものは、庁舎防寒工事二百八十万円▽扶助費三百万円▽道路新設改良工事請負費千六百四十万円▽農業用施設災害復旧工事請負費千四百六十万▽二千円▽公共土木施設災害復旧工事請負費二千五百九十一万六千円等であります。

町議会の議員や町長の選挙にポスター掲示場を設ける条例を制定

町議会の議員や町長選挙の公正を確保などを図るため、公営のポスター掲示場を設置する条例を可決。これまで、各候補者がそれぞれポスターを掲示しておりましたが、次の選挙から公営でポスターを掲示することになります。

教育委員会委員に乙須（おとす）初男氏の任命に同意

能瀬英次教育委員会委員が、一身上の都合で十二月三十一日付で辞職するのをうけて、その後任に乙須初男氏(六二)を任命することに同意しました。

同氏は川内市高城東中学校校長出水教育事務所所長、串木野市串木野中学校校長、川内市川内北中学校校長を歴任。

現住所　川内市御陵下町
六十一歳

辺川上地区の土地改良事業の施行を議決

辺川上地区の土地改良事業を昭和五十八年度から昭和六十年度にかけて実施するため、土地改良法の規定に基づき議決を求めたものです。

区画整理総面積
十一・八ヘクタール
総事業費　九千六百三十万円

濁り解消　ろ過機完成

町上水道

木田地区の一部で発生していた水道の濁りを解消するためのろ過機（除マンガン設備）が、このほど完成、運転を開始しました。

同地区の皆様には、たいへんご迷惑をおかけしました。深くおわび申し上げます。

九千百五十一万六千円をかけて設置したろ過機は、木田ポンプ場に一基（一日処理能力三千立方㍍）中央管理場に二基（一日処理能力三千七百五十立方㍍）であります。

これにより、水道の濁りによる不安はなくなると思います。しかし、これまで水道管に附着した二酸化マンガンによる濁りが、しばらくは考えられますが、水質の監視には万全を尽して参ります。

ろ過機が設置された木田ポンプ場

12月4日から最低賃金が改定されました

日額　二、八五八円
時間給　三五八円

県内全域の事業場に適用される「鹿児島県最低賃金」が、昭和五十七年十二月四日から日額二、八五八円と時間給三五八円に改定されました。

昭和三十四年に発足以来、わが国の最低賃金制は、低賃金労働者の労働条件の改善に重要な役割を果しています。主に各都道府県ごとに、すべての労働者を対象とする地域別最低賃金と特定の産業の労働者を対象とする産業別最低賃金が定められており、三千五百万人の労働者すべてに最低賃金が適用されることになっています。

この最低賃金額は、賃金、物価等の動向に応じて、ほぼ毎年改定されています。今年も前記のとおり改定されましたので、事業主の皆さん遵守してください。

新年のごあいさつ

町長　東　國雄

町民の皆さま、明けましておめでとうございます。

ご家族おそろいで、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は町政に対し、深い御理解と御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、過ぎ去った五十七年を顧みますと、国内外の社会経済情勢は厳しさをまし、特に国際収支の不均衡による貿易摩擦や財政再建を図るための行政改革など難しい局面を迎えた年でありました。

このような情勢の中にあって、本町は町制施行七十周年にあたりいろいろな記念行事を通じて、明日の加治木町に向かって大きく躍進することを町民の皆さまと確かめ合い、都市計画街路をはじめ、町道、公園など都市基盤の整備、産業経済の振興、教育、福祉の向上など大きな成果を上げることができました。

これは、ひとえに皆さまの御支援と御協力のたまものであります。

このような情勢の中で迎えた新しい年は、国が進める行政改革に伴い、国庫支出金の縮減、地方交付税の伸び悩み、地方債の圧縮などが予想されるとともに、主たる自主財源である町税の増収も多くを期待できない状況であります。

そのうえ、町民生活の基盤となる生活環境の整備をはじめ、福祉対策、教育文化、産業の振興など多様化する行政需要を考えるとき財政運営はたいへん厳しいものと思います。

また、農畜産物輸入拡大の問題など、なおいっそう厳しい情勢を迎えることは必至であります。

これらの問題にどのように対応していくかが最も大きな課題であります。

私はこのような現状を踏まえながら、「市民生活が躍動する文化的な居住都市」の建設をめざして懸命に努力する所存でございますので、皆さまの御理解と御支援をお願い申し上げます。

最後に町民の皆さまのますますの御健勝と御多幸を心から祈念いたしまして新年のごあいさつといたします。

頌春

町議会議長　下猶篤男

町民の皆さん、明けましておめでとうございます。

輝しい昭和五十八年の新春を迎え年頭にあたり、皆さんの御健康と御繁栄を心からお祝い申し上げます。

さて、昭和五十七年を顧りみますと、本町にとりましては町制施行七十周年という誠に記念すべき年でありました。これを契機に皆さんと共に躍進する加治木町を築くために重大な決意に燃えているところであります。

また、天候にも恵まれ、大きな災害もなく無事越年出来ましたことは誠に喜びにたえません。

しかしながら国内外の社会経済情勢は厳しい不況の波から脱することはできず大変な年だったと思います。

町といたしましてもこの一年間厳しい財政事情の中で、福祉増進のための諸事業、教育問題、土木関係、農林水産商工業面に出来得る限りの努力をいたして参り、それなりの成果をあげえたものと評価をいたしております。

ここに新しい年を迎えるにあたり、国が実施いたします行財政改革によりまして地方財政に及ぼす影響について憂慮いたしているところであります。

あまりにも厳しい財政状況が存在するなかで、町民を代表する議会人といたしましては、行政効果を最大限にあげられるよう国、県に対し、執行機関と相協調して予算獲得に努力をいたす所存であります。

また、議会は町民の代表として議決機関の機能を最大限に発揮しつつ、皆様の御期待にそうよう努めて参ります。

どうか本年もよりいっそうの御支援、御援助をお願い申し上げ、昭和五十八年が皆様にとりまして幸せな年でありますようお祈り申し上げまして新年のごあいさつといたします。

◈還付金の受取は口座振込みで

国税の還付金を受け取るのに便利な方法として、銀行や農協などの預金口座に直接振り込む制度があるのをご存知でしょうか。

手続きは簡単です。確定申告の際に申告書に金融機関名・口座番号を記入していただきますと、還付金は、直接あなたの預金口座に振り込まれますから、受け取りに出掛ける手間が省け、しかも安全・確実に受け取ることができるなど大変便利な制度です。是非、この方法をご利用ください。

詳しいことは、税務署か税務相談室にお尋ねください。

加治木税務署
電話　〇九九五六-二一-二一六一

鹿児島税務相談室
電話　〇九九二-二二一-七五五四

＝心配ごと相談＝

毎週木曜日午前中、福祉センターで応じています。

お気軽にどうぞ！

能瀬教育長が勇退

加治木町教育長の能瀬英次先生が、十二月三十一日付で勇退しました。

能瀬先生は、昭和五十一年十二月、加治木中学校校長から迎えられ六年間つとめていました。

幅広い手腕で、統合中学校の実現、教育施設の充実、児童生徒の学力向上、青少年の健全育成、各年代に相応した生涯学習の充実等に全力を尽され、大きな実績をあげてもらいました。

先生の幾多の功績をたたえ、ご健勝を祈ります。

退任のごあいさつ

能瀬英次

町民の皆様には、ご家族おそろいで、幸せな正月をお迎えのこととお喜び申しあげます。

さて、わたしは、都合により先月末日付をもって、教育長職を辞任いたしました。昭和五十年四月、加治木中学校長に就任して一年九か月、引続き教育長として六年の間、教育と文化の伝統に輝く加治木の要職に職を奉じました。

八年に及ぶ在任中、この道大事と考えまして、微力を注ぎましたが、人徳至らずに、見るべき勲もなかったばかりか、かえって、町民各位にご迷惑をおかけして、申し訳なく存じます。

在任中、町民の皆様方からいただいた温いご指導やご協力に対しまして心からの謝意を表する次第でございます。

加治木は、わたしが生涯を捧げた四十五年の教職生活の最後の任地でしたので、思い出も多うございますが、中学校の統合、開校は、何にも増して鮮烈なものがございます。

加治木の教育行政には、青少年健全育成、仮称第三小学校の建設、中央公民館建設の構想など多くの課題がございます。これらの課題が、全町民一致の協力によって、見事に完遂されることを期待致します。

古き良き伝統から、新しく、たくましい加治木の教育が創造されることを祈念してお別れのごあいさつと致します。

はたち

政治に参加する道を大切に

はたち、天下晴れて一人だち自分の考えで政治に参加し、明るい町づくり、国づくりに参加しましょう。

はたちになって選挙権が与えられ、わたしたちは、選挙権を行使することによって、国の政治をはじめ、都道府県や市町村の地方政治に参加することになるのです。

しかし、実際に投票するには、市町村の選挙管理委員会が作成する「選挙人名簿」に登録されていなければなりません。

「選挙人名簿」の登録要件は、その市町村に住所があり、かつ三か月以上住民基本台帳に登録されていることです。引っ越しなどで、住所を変えた場合には必ず住民票の移動届を出しましょう。

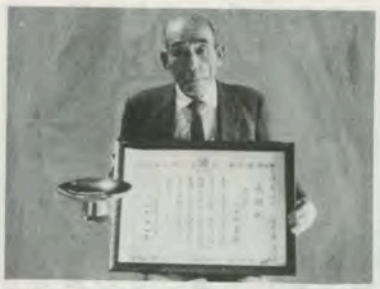
全国農業共済協会長から感謝状

上別府豊さん（内原田）

農業共済事業の推進に大きく貢献した内原田の上別府豊さん（七二）は三十五回目の農業災害補法の施行日にあたる十二月十五日農業共済功労者として、全国農業共済協会長から感謝状を贈られました。

上別府さんは、昭和二十二年姶良地区農業共済組合の設立委員として奔走。その後評価委員、共済連絡員として活躍されました。

おめでとうございます。



感謝状をおくられ喜ぶ上別府豊さん

国民年金

社会保険庁長官から感謝状

里ノ下納付組織

国民年金事業の優良納付組織として里ノ下納付組織（向江睦子組織長）が社会保険長官から感謝状を贈られました。

感謝状は十一月二十五日県議会全員協議会室で行われた昭和五十七年度国民年金功労者表彰式の席上、組織長の向江睦子さんに伝達されました。

おめでとうございます。

感謝状が贈られた里ノ下納付組織

各種表彰

◇第二十九回姶良伊佐郡社会福祉大会

山下純男（上川内）、鷲フキ（菖蒲谷上）、東川内スエノ（川内）、中森光哉（垂ノ口）、音之宮キクノ（長谷）、田代礼子（鶴原）

感謝状の部　岩元清子（高井田）、浦川キヨ子（毛上）、大村ミネ子（毛上）、福元ヨシ子（高井田）、斉藤智恵子（西ノ原）、福元アキエ（口ノ町）、寺師ふみ子（下浜）

◇昭和五十七年県社会福祉大会

前田幹子（東諏訪）、坂元重子（中福良後）

◇「障害者の日」ふれあいの集い

川崎鉄雄（里ノ下）、大山一男（下新道）

◇第十九回姶良伊佐地区身体障害者福祉大会

白尾フク子（竹下）、㈱こうか

逆鉾らを激励

加治木井筒部屋激励会

逆鉾の入幕と鶴嶺山が再十両入りを果たしたのを機に、井筒部屋をみんなで盛りたてようと、十二月二日錦江会館で町民約四百人が参加して、井筒部屋激励会が開かれました。

井筒親方(元鶴ケ嶺)のほか、九州場所で前頭十二枚目の逆鉾(二男)、十両の鶴嶺山(長男)、寺尾(三男)の三兄弟と同場所で十勝五敗の好成績を上げた陣岳(志布志町出身)ら五人が出席。

犬童加治木後援会副会長、溝口県議会議員、下猶町議会議長らが「まず、身近かな親方を目標にがんばってください。井筒部屋の隆盛を期待します」と激励。

井筒親方が「部屋をもって十年波乱に富んだ十年でありました。多くの方の激励をうけて、がんばったかいあって、今日三人の関取を誕生させることができました。

これもご支援くださった多くのかたがたのおかげです。心から感謝しております。今後は若島津をよき手本として、若島津のような力士になるように、精いっぱい努力して参りたい」と述べると、盛んな拍手がわきました。

林商工会長の乾杯の音頭で祝宴に入りました。

井筒部屋がますます発展するように、みんなで応援しましょう。

左から激励をうける井筒親方と逆鉾・陣岳・鶴嶺山・寺尾の各力士

婦人バレーボール大会

13チームが熱戦

五十七年婦人バレーボール大会は十二月十九日町営体育館で行われ、町内のママさんバレーチームなど十三チームが参加して熱戦を展開しました。

成績は次のとおり。

Aクラス

優勝　加治木スポーツクラブA

二位　ヒローズ

三位　柁城クラブ

Bクラス

優勝　豊友会

二位　加治木スポーツクラブB

三位　さわやか

加治木スポーツクラブA対ヒローズの熱戦

加治木チーム第三位

姶良地区市町対抗駅伝

姶良地区市町対抗駅伝大会は、十一月二十三日姶良地区の十二市町から十三チームが参加して、吉松駅前から国分市役所前までの四十三・三キロのコースで健脚を競いました。

この大会のチーム編成は、小学生男女各一人、中学生男子一人、中・高校生女子一人、婦人一人、四十歳以上男子一人、一般男子八人の計十四人。

加治木町チームは昨年に引き続き第三位の成績でした。

優勝＝国分市二時間十六分十二秒

二位＝隼人町二時間七分三十一秒

三位＝加治木町二時間二十四分〇〇秒

第11中継所：原口ミドリさんから鎌田英文くんへ
原口さんは区間第2位

町税は納期内に納めましょう

今月は町民税第四期 保険税第五期 の納期です

農業を取りまく
厳しい状況を乗り越えよう
第四回農業祭

農業を取りまく厳しい状況を乗り越え、所得の向上を図り、豊かな村づくりをすすめようと、町制施行七十周年記念行事第四回加治木町農業祭は、十二月十二日役場（体育館・グランド）で行われました。

午前十時式典開始、東町長は、「農家人口の減少、土地利用率の低下など農業を取りまく環境は、大きく変化しています。

また、農産物輸入枠拡大要求など、日本の農業にとって、きわめて厳しい対応を迫られています。

このような情勢を乗り切るため町民のすべてが農業の重要性の認識を深めていただき、みんなで農業を守り育てることが今日最も大事であります」と式辞を述べました。

来賓として出席した下猶議長、豊田加治木農林事務所長らは「今後ますます厳しい時代がくるでしょうが、力を合わせて、それを乗り切ってもらわねばなりません。

それには、田畑などの資源を有効に生かして、生産性を上げることです。この農業祭を契機に加治木町の農業が大きく進展することを祈念します」と祝辞を述べました。その後「我が国の農業を取りまく情勢は、農産物の自由化要求、行財政改革による農政の見直し論などきわめて厳しい状況にある。

このような中で、我々農業に携わる者は、地域住民との連帯感を深めつつ、長期的視点にたって農林業の振興を図り、豊かな村づくりをすすめる」と宣言。

人気を呼んだ青空市場

記念行事の演芸大会は、小山田の太鼓踊りに始まり、楠園新中農協婦人部による舞踊などが農業祭を盛り上げました。

また、グランドでは、青空市場や再生修理コーナーが人気を呼び野菜やミカンを求める主婦やカサの修理、刃物とぎをしてもらう人でにぎわいました。

受賞者は次のとおり。

農林業振興部門　岩崎　偉（曲田）
普通作物部門　福崎光男（弥勒）
園芸部門　岩元嘉美（西浦西）
畜産部門　有馬義則（西塩入中）
柚木　邑（今町）

元気に育てと
稚鯉を放流

網掛川漁協（吉薗清組合長）では、十二月十四日網掛川と宇曽ノ木川に稚鯉百キロ、約五千匹を放流同漁協は資源保護と釣りびとを楽しませるため、毎年実施しています。

辺川の川原田橋下の川べりでは組合長らが次々に放流、約十センチの稚魚は元気よく清流の中に消えました。

稚鯉を放流する吉薗組合長

優秀賞に
石原五男さんの「たかこ号」
県肉畜共進会

第三十二回県肉畜共進会は十二月十八日から二十日まで鹿児島家畜市場で開かれました。

本町からは郡代表として、雌牛の部に上木田の石原五男さんの肉牛「たかこ号」が出品され、優秀賞を受けました。

優秀賞の「たかこ号」と石原さん夫妻

郡肉畜共進会

郡肉畜共進会は十二月二日、郡中央家畜市場で行われ、本町からは雌牛の部などに五頭を出品、優秀な成績をおさめました。

受賞者は次のとおり。

雌牛の部
最優秀賞　石原五男（上木田）
優秀賞　市野親義（上東木）高崎光男（西浦西）中原正七（中福良後）

去勢牛の部
最優秀賞　大脇修身（上木田）

ゴミは決められた日の朝に出しましょう。

ふくしの心を育てよう

姶良地区ふくしの広場

ふくしバザー

お年寄りや障害のあるかたがたの社会活動への参加の促進と地域住民とのふれあいの場を通じて、相互理解を深めるための姶良地区ふくしの広場は、十一月二十六日、二十七日の二日間、町営体育館と福祉センターで開催されました。

町営体育館で行われたふくしバザーは、社会福祉施設入居者や障害のあるかたがたなどが創作した竹製品、陶芸品、手芸品などを展示即売。特に社会福祉施設入居者の手芸品などは主婦らの人気を呼び、飛ぶように売れていました。

また、同会場にふくし用具展示コーナーも設けられ、日常生活用具や補装具の修理や相談に応じました。

福祉センターでは、福祉施設入所者や老人クラブの人たちによる演芸大会が開かれ、ふれあいの祭「ふくしの広場」は最高潮に達しました。

師走市

歳末助け合い チャリティバザー 人気を呼ぶ

歳末助け合いチャリティバザー

年末恒例の師走市は十二月十九、二十日の二日間蒲生田通りで開かれ、各種露店二百五十店も参加して、不況のなかの歳末商戦をあおった。歩行者天国となった通りは歳末商品を求める人でにぎわいました。

蒲生田商店組合が企画した歳末助け合いチャリティバザーに人気が集まり、日用品、食品、植木類等たちまち売りきれました。

このバザーの益金は七万九千百九十一円、さっそく全額NHK歳末助け合いへ送りました。

バザーにご協力ありがとうございました。

愛の一円玉募金

寝たきり老人にゆかたをおくる

町老連

年の瀬もおし迫った十二月二十一日町老人クラブ連合会（稲田進会長二千三百三十七人）では健やかな新年を迎えて下さいと町内の寝たきり老人三十九人にゆかたを贈りました。

町内垂ノ口の大角ナツさん(七六)は思いもよらぬ温かい贈り物と稲田会長らの訪問に大喜び。

同クラブでは、八月から身障者、寝たきり老人のかたがたに愛の手を差し伸べるための「愛の一円玉募金」運動を開始。会員や町民の温かい協力で、募金総額は百四十万円にも達し、その資金の一部を充てたものです。

稲田会長は「多くのかたがたの善意に感謝しています。独居老人やからだの不自由な人たちにも、よい物を贈りたい」と話していました。

稲田会長からゆかたをおくられて喜ぶ大角ナツさん(76)

役場職員の異動

役場職員の異動が、次のとおり行われました。

（　）内は旧課

総務課付（税務課課税第一係長）香川紀征　（十二月三日付）

税務課課税第一係長（経済課農業振興係長）加治屋博▽経済課農業振興係長（耕地課工事係長）小城輝夫▽耕地課工事係長（耕地課）

竜門句会

（十二月五日付）

稲留義貢

積まれ行く豚舎めきて霜の道　三浦　ゆう

凩や岬の襞に潜む馬　加藤　白柳

白鷺の川瀬に舞ひて寒波来る　古江　重美

日かげればもの枯れいそぐ葛の谿　鶴田　耕

拾っては植える茶の実や秋のくれ　宮脇　思川

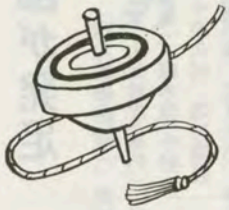
日照雨来て明るさ増しぬ枇杷の花　井之上透山

霧のカーブ地蔵の赤きよだれかけ　川崎　黒兎

噴煙の島浮くごとし冬かすみ　横山　江南

立ち並ぶのぼりはためき年の市　上野　光

小春日や海面光を全反射　高木　正男



お知らせ

〝県民相談〟

備え付けのはがきで

県民のみなさんが県政への相談・意見、要望等をより気軽にしていただくため、各市町村の窓口に県民相談のしおりとはがきを準備しております。ご利用ください。

自衛官募集

防衛庁では、次のとおり自衛官を募集します。

○二等陸・海・空士

（応募資格）

採用予定月の一日現在、十八歳以上二十五歳未満の男子で、日本国籍を有する者

○受付

常時受付けています。詳しいことは、町役場住民課または、自衛隊鹿児島地方連絡部国分募集事務所（電話〇九九五四-五-一八三六）へお問い合わせください。

NHK学園の通信教育であなたも学習を

NHK学園では、通信教育の生徒、受講生を募集しています。

○高等学校普通科コース

NHKの放送を利用して、働きながら高校卒業の資格をとりたい方に。

入学資格　中学校卒業・卒業見込み又は同等以上の学力のある方

受付期間　三月一日～四月十五日

○高等学校教養コース

高等学校レベルの知識と教養を身につけたい方に

受講資格　十五歳以上の方ならどなたでも

受付期間　三月一日～四月三十日

○社会通信講座（書道・簿記など12講座36コース）

余暇を利用して、趣味と教養を身につけたい方に

受講資格　どなたでも

受付期間　二月一日～四月二十日

◎詳しい案内書をご希望の方は、お近くのNHKまたは、左記までハガキに

高等学校（普通科コース）・高等学校（教養コース）・社会通信講座別を記入のうえ、ご請求ください。（案内書・送料は無料）

〒一八六　東京都国立市富士見台二-三六

NHK学園市町村係

電話（〇四二五-七二-三二一五）

電気料金は口座振替振いが便利

＝九州電力＝

勤務の都合等で不在がちな方は電気料金の口座振替払いがたいへん便利です。

申し込みは簡単です。「電気料金領収証」「金融機関お届印」「預金通帳」を持って金融機関の窓口へご相談ください。

無料人権法律相談

鹿児島地方法務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員が自宅でも相談に応じています。お気軽にご相談ください。

秘密は固く守られます。

宮城　俊治　港町一三一番地一二一（電話三-三七八七）

田中　重男　仮屋町六四番地（電話二-二二六〇）

中摩多美子　反土二七五六番地（電話二-二七六八）

引揚者連盟 加治木支部が発足

このほど鹿児島引揚者連盟加治木支部が正式に発足しました。

同支部役員は次のとおりです。

手続きなど詳細については、早目に同事務局へお問い合わせください。

支部長　岩元房友

副支部長　杉田　平

分会長　四元義雄（柁城）、湯川武雄（錦江）、山元重志（竜門）、堂森重義（永原）、梅木侃（中野）

監事　中原久朗、猪目森義

顧問　稲恒肇、江夏利男、神田貞豊

※事務局　町内反土八七四（吉原）

上別府一男③〇四六九

うぶ声

十一月二十一日から十二月二十日まで受付分

出生児　保護者　自治会

満留　大輔　正巳　小田倉

藤井　敬之　知敬　空港団地

下楠薗　梓　修　新中

宮内　孝介　勝則　豊町

豊留　幸栄　榮市　西塩入下

隈元　千陽　順一　田中

松木　亜季　茂　今町

米丸　拓利　洋一　春日団地

緒方ゆかり　進　春日団地

武石　飛鳥　安文　西江口団地

東郷　由典　由高　岩原東

霜田　亜美　喜美　今町

澁谷　里美　満男　下東木

御寄付

香典返しのかわりに、御寄付をいただきました。厚く御礼申し上げますと共に、故人のごめい福をお祈りいたします。（　）内は故人

＝町社会福祉協議会へ＝

三万円　札立　冨岡　アヤ（夫重夫65）

五万円　東塩入田方　彰（母ツヤ92）

五万円　田中　法元　ツギ（夫幸彦79）

三万円　須崎　大井隆清（義母杉尾フミ90）

＝町育英奨学資金へ＝

五万円　東塩入　田方　彰（ツヤ）

二万円　札立　冨岡　アヤ（重夫）

十二月二十日までの御寄付を掲載いたしました。ありがとうございました。

みなさんの自治会・地区での催しやニュースを本紙に提供してください。お待ちしています。